

『伝える』ではなく、 『伝わる』文章の書き方講座

大阪大学大学院 工学研究科
電気電子情報工学専攻 M2

謝辞：本講習会は全学教育推進機構の講義「大学授業開発論Ⅰ」及び「大学院生のためのトランスファラブル・スキルズ・トレーニング」を参考にしています

第1章『文章の書き方』の基礎理論

- ・なぜ書き方を学ぶのか？
- ・良い文章を書くスキル
(目標設定・構造化・ナンバリング・レベル想定)

第2章 実践(パラグラフ・ライティング)

～自身の研究内容、もしくは受けている授業を300字程度で説明する～

- ・ステップ1：文章構造を考える
- ・ステップ2 キーワードの言い換えを考える
- ・ステップ3：考えた構造を基に文章化する

まとめ

第1章『文章の書き方』の基礎理論

理由1：必要となる場面が多い

様式A (1)

平成____年度厚生労働科学研究費補助金(____研究事業) 研究計画書(新規申請用)

平成____年____月____日

厚生労働大臣
(国立医薬品食品衛生研究所長 兼
国立保健医療科学院長)

住 所 〒 _____
〒 _____
申 請 者 氏 名 _____ 氏 _____ 姓 _____
生 年 月 日 _____ 年 _____ 月 _____ 日 生

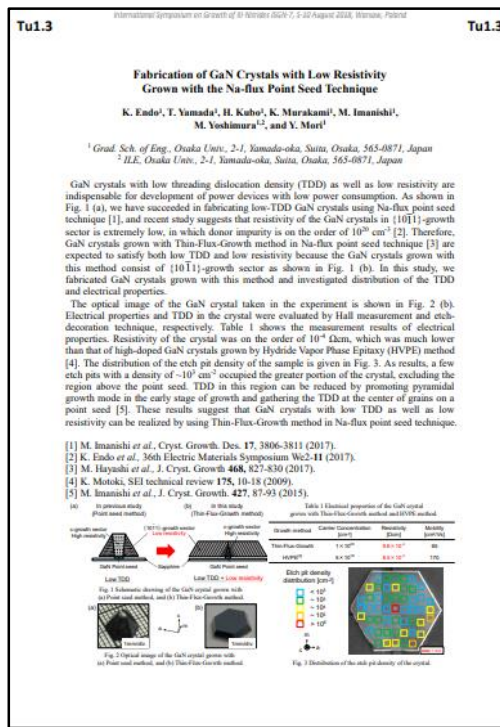
平成____年度厚生労働科学研究費補助金(____研究事業)を実施したいので
次のとおり研究計画書を提出する。

1. 研究課題名(公募番号) : _____
2. 当該年度の計画総費 : 金 _____ 円他 (国庫経費は含まない)
3. 当該年度の研究事業予定期間 : 平成 ____ 年 ____ 月 ____ 日から平成 ____ 年 ____ 月 ____ 日
(____) 年計画の1年目
4. 申請者及び経理事務担当者

申 請 者	①所属研究機関	
	②所属部署	
	③職 名	
	④所属研究機関 所 在 地 〒 _____	
	運 送 先 Tel: _____ Fax: _____ E-Mail: _____	
	⑤最終卒業校	⑥学 位 _____
⑦卒業年次	⑧専攻科目 _____	
経 理 事 務 担 当 者	(フリガナ) ⑨氏 名 _____	
	運 送 先 〒 _____	
	Tel: _____ Fax: _____ E-Mail: _____ 所 属 部 局 _____ 課 長 _____	

Mail

研究計画書



学術論文



履歴書 (ES)

魅力的かつ分かりやすい文章でない...？

不適合

却下

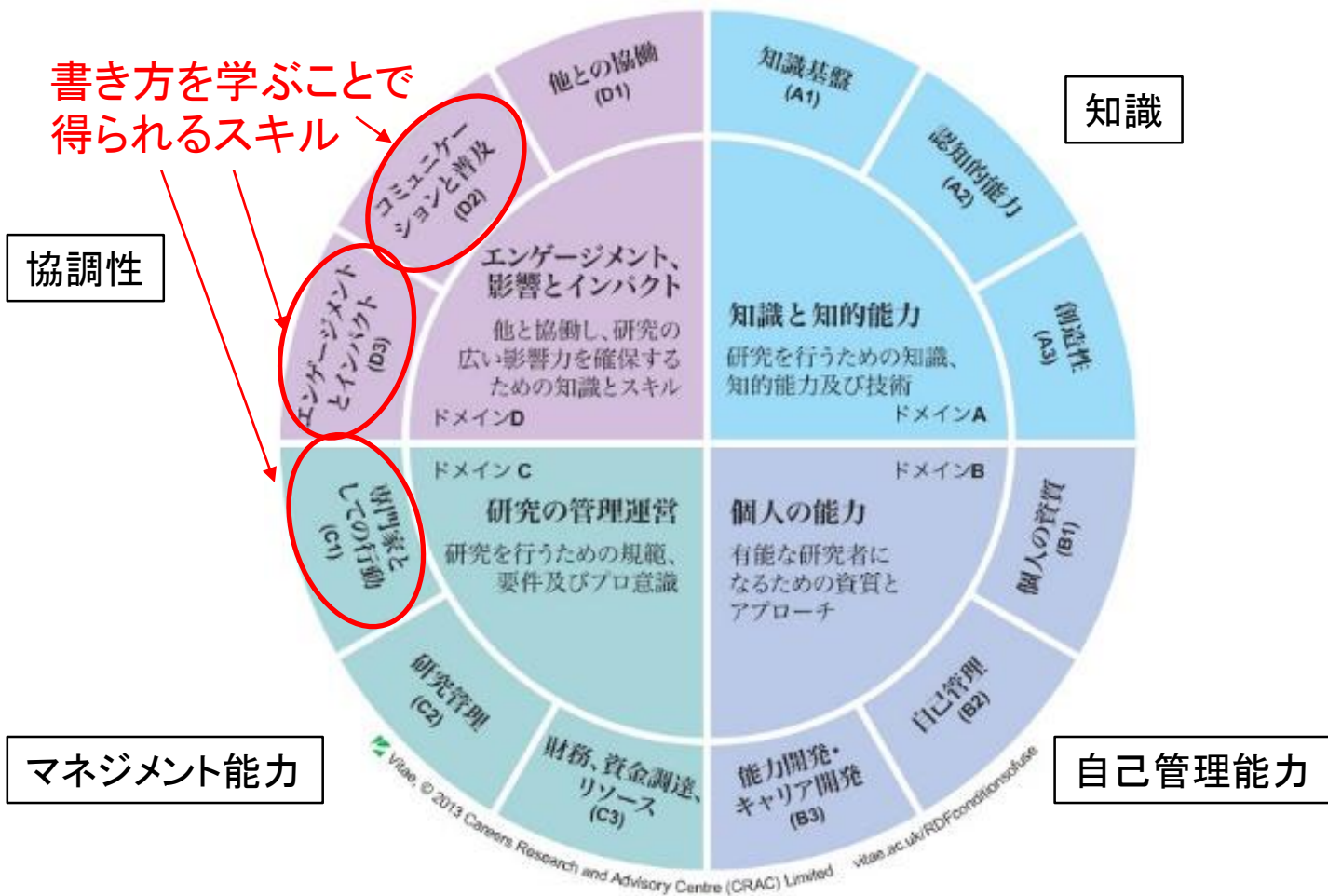
不合格

なぜ書き方を学ぶのか？

※科学技術振興機構サイト参照「<https://jrecin.jst.go.jp/seek/SeekVitaeInformation>」

理由2：トランスファラブルスキルだから

= 汎用的かつどこでも必要とされるスキル



スピーチ



研究発表



面接

『書き方』=『伝え方』⇒ 書き方を学ぶことで、コミュニケーション能力の底上げ可能

1. 目標設定



2. 構造化



3. ナンバリング



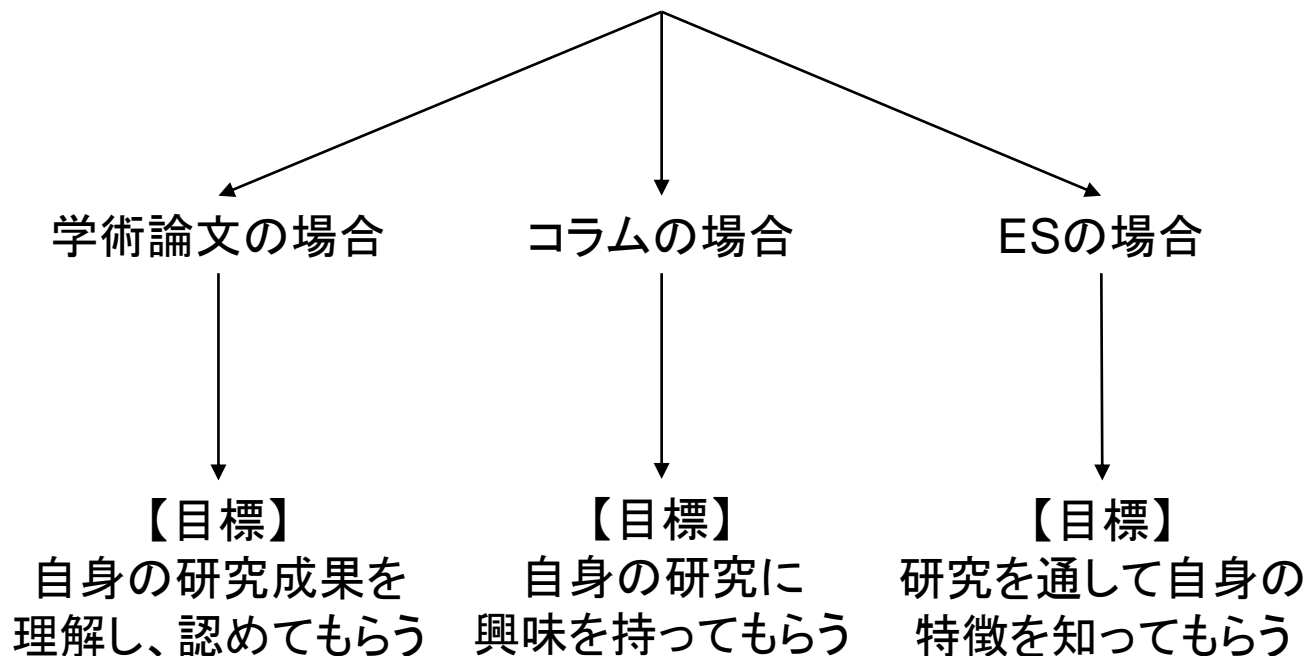
4. レベル想定



その文章を通して、聞き手に何を達成してほしいか明確にする



(例) 同じ研究内容の文章でも...



良い文章とは、書き手の目標(聞き手に伝えること)が達成されているかどうかである

構造化されていない文章



グチャグチャ...

構造化されている文章



キッチリ！

- ✓ 結論が何なのか分かりにくい
- ✓ どこに何が書いてあるか分からない
- ✓ 論理構造が無く、説得力がない

- ✓ 結論が**すぐに**分かる
- ✓ どこに何が書いているか分かりやすい
- ✓ **論理構造が明白で、説得力がある**

構造化の例：PREP法、パラグラフ・ライティング

PREP法

- ① Point(結論)
- ② Reason(理由)
- ③ Example(具体例)
- ④ Point(結論)

パラグラフ・ライティング

◎ トピックセンテンス

そのパラグラフで説明したい内容の
核心部分を1文で表した文
(※位置は冒頭が望ましい)

◎ サポートセンテンス

トピックセンテンスの説明・補強・関連付け

◎ コンクルーティングセンテンス

パラグラフのまとめ、必須ではない

- ✓ 最初に結論(トピックセンテンス)が示されているか？
 - ✓ 結論(トピックセンテンス)は他の文によって支えられているか？
 - ✓ パラグラフの内容は一貫したものか？
- ※関係のない文が混ざっていないか？

文章の情報が多い場合

最初に、情報の大枠を数字で示して、読み手に準備してもらう

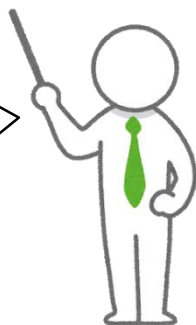


3つに分けると理解しやすい
(3つ以上並べると、理解しにくい場合もある。)

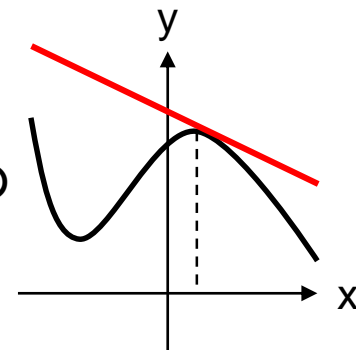
「私は、〇〇だと考えている。その理由は3つあると考えており、1つ目は××である。そして2つ目は△△、3つ目は□□である。具体的に1つ目から説明すると、～」

読み手のレベルを想定し、用語や情報の出し方を工夫する

微分とは、
xの関数 $f(x)$ で、x内のある点aを
限りなくbに近づけたときの、
 $\lim_{b \rightarrow a} f(b) - f(a) / b - a$ の値です。
 ϵ - δ 論法にてこれを証明すると...



微分とは、
曲線のある時点での
傾きのことです。



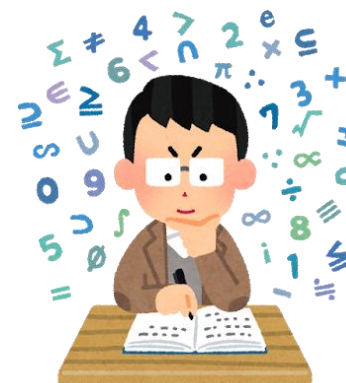
は？
何言ってるの？

もうマジ無理...

こいつ、俺のこと舐めとんのか？



読み手の背景知識と
書き手の内容に
ギャップが存在

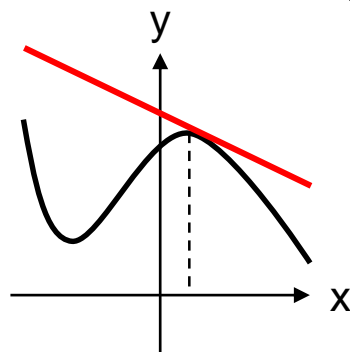


読み手：高校生（非専門家）

読み手：専門家

読み手のレベルを想定し、用語や情報の出し方を工夫する

微分とは、
曲線のある時点での
傾きのことです。



非専門家
コミュニケーション

なるほど、図があるから
分かりやすい！

概念は分かったかも...



読み手：高校生（非専門家）

- ✓ 専門用語は**言い換え**を行う
- ✓ 身近なもので置き換える
- ✓ **情報を小分け**にして出す
(いきなり全情報を出さない)
- ✓ 可能であれば**図や表**を載せる

第2章 実践(パラグラフ・ライティング)

パラグラフ ある一つの話題についてある一つの考えをいう文のかたまり

【例】 ▼ トピックセンテンス

大阪大学の理工学図書館は、学生の自主学習支援機能の充実した図書館である。この図書館の1階フロアには、ラーニング・commons、グローバル・commonsと称する自主学習空間が設置されている。1階フロアの殆どの面積を占めるcommonsスペースには、ディスカッションによる相互学習がしやすいよう、形状が工夫された机といす・移動可能なホワイトボード・貸出タブレット端末などが整備されている。また、利用者の自主学習を支援するための、職員や担当LSの開催する講習会やパスファインダーの作成が行われている。以上のように、大阪大学の理工学図書館は自主学習支援機能の充実した図書館であると言える。



サポートセンテンス

▲ コンクルーディングセンテンス

- ✓ トピックセンテンスを読めば、その文章の内容が分かるか？
- ✓ トピックセンテンスは、他の文に支えられているか？
- ✓ パラグラフの内容は一貫しているか？（＝他の文が混ざっていないか？）

【ステップ1】
文章構造を考える



【ステップ2】
キーワードの言い換えを考える

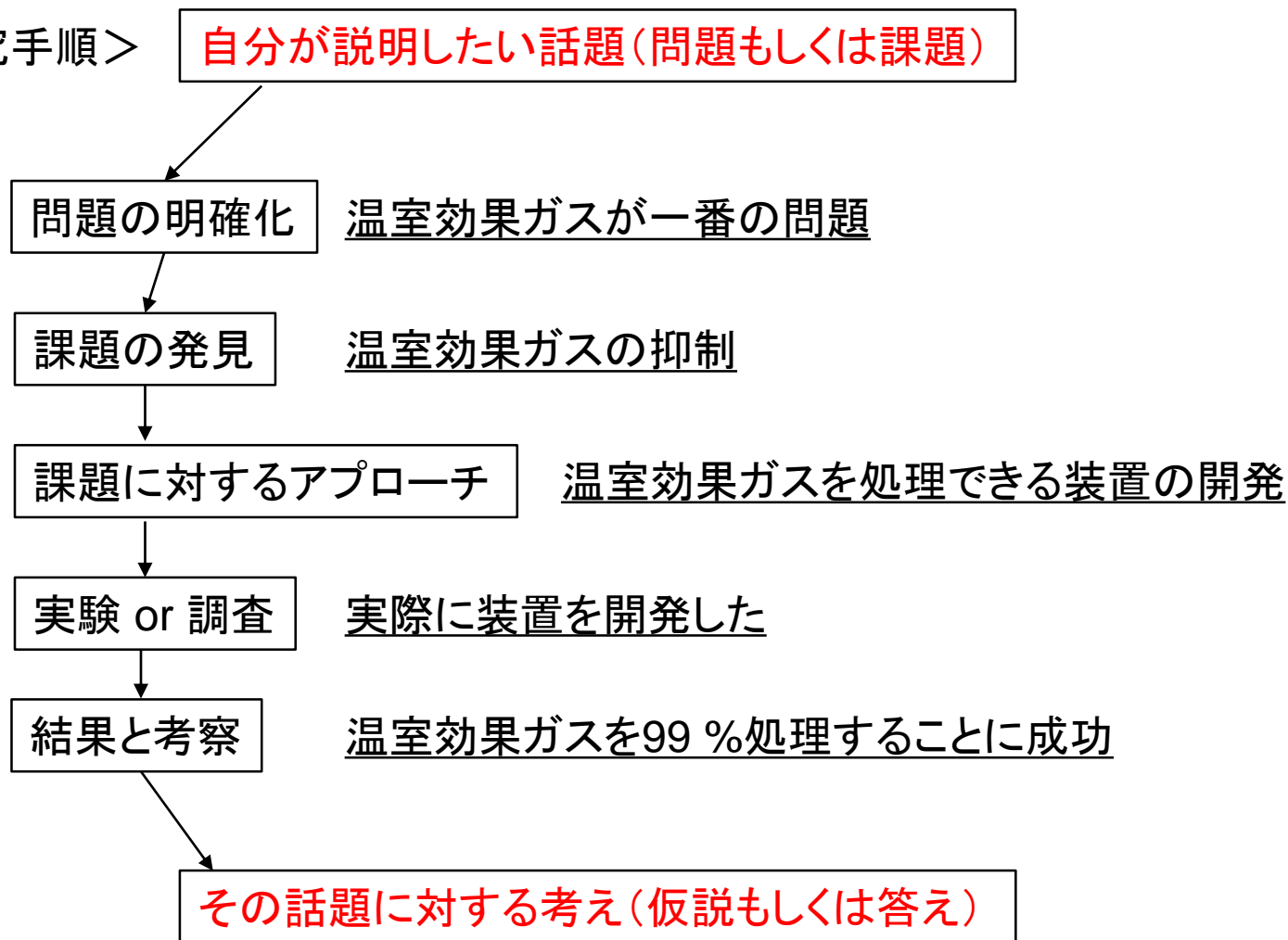


【ステップ3】
考えた構造を基に文章化



【例】地球温暖化を防ぐには？

<実際の研究手順>



地球温暖化を防ぐには、温室効果ガスを処理できる装置が有効

パラグラフライティング用に再整理する

自分が説明したい話題＋その話題に対する考え(トピックセンテンス)
⇒ 地球温暖化を防ぐには、温室効果ガスを処理できる装置が有効

トピックセンテンスを支える論理(サポートセンテンス)

□ なぜそう考えるに至ったか？(結論に対する理由)

⇒ 【問題の明確化＋課題の発見】

地球温暖化の一番の問題は温室効果ガス
だから、温室効果ガスの抑制が課題

⇒ 【結果と考察】

装置は温室効果ガスを99%処理することが可能

自分が説明したい話題＋その話題に対する考え(コンクルーディングセンテンス)
⇒ こういう理由で、地球温暖化を防ぐには、温室効果ガスを処理できる装置が有効

キーワード 地球温暖化、温室効果ガス、装置

読み手に対してギャップは無いか？



非専門家に対しての文章
⇒ **言い換え、置き換えを行う**

地球が暖くなる現象
暖くなる原因のガス



専門家に対しての文章
⇒ 具体的な専門用語が使用可能

地球温暖化、トリクロロカーボンやフロン
脱硫・脱硝装置

【例】



トピックセンテンス

地球温暖化を防ぐには、温室効果ガスが無害なガスに処理できる装置の普及が有効である。地球温暖化の主原因は、温室効果ガスであるため、温室効果ガスの抑制は長年の課題となっていた。そこで私は、温室効果ガスが無害なガスに処理できる装置の開発を行った。この装置は、温室効果ガスの主要な成分のうち99%を無害化することができる。だからこそ、地球温暖化を防ぐには、この装置の普及が有効だと考えている。



サポートセンテンス



コンクルーディングセンテンス

- ✓ トピックセンテンスを読めば、その文章の内容が分かるか？
- ✓ トピックセンテンスは、他の文に支えられているか？
- ✓ パラグラフの内容は一貫しているか？ (=他の文が混ざっていないか？)

第1章 『文章の書き方』の基礎理論

- ・ 書き方を学ぶ重要性
 - 必要となる場面が多い
 - トランスファブルスキルの一つ(汎用性高い)
- ・ 良い文章を書くスキル
 - ⇒ **目標設定 / 構造化 / ナンバリング / レベル想定**

第2章 パラグラフ・ライティングの実践 Tips: 誰かに読んでもらうことが重要

- ステップ1 : 文章構造を考える
- ステップ2 : キーワードの言い換えを考える
- ステップ3 : 考えた構造を基に文章化



※参考にした授業「大学授業開発論Ⅰ」
 ※参考にした授業「大学院生のためのトランスファラブル・スキルズ・トレーニング」
 ※科学技術振興機構サイト参照「<https://jrecin.jst.go.jp/seek/SeekVitaeInformation>」



実践用紙

- ・ 自分が説明したい話題(問題もしくは課題)は？

- ・ 話題を補足できそうな内容は？
(問題の明確化 / 課題の発見 / アプローチ / 実験 / 結果と考察)

- ・ その話題に対する考え(仮説もしくは答え)は？

- ・ 自分が説明したい話題のキーワードは？

- ・ 聞き手はどのような人々？

高校2年生(物理・化学・生物を履修していると仮定)

- ・ 聞き手を考慮して、キーワードをどう言い換えるか？

